



産業立地を支える河川整備

現在 now



将来 future

インフラ



- 堤防の築堤、護岸整備
- 調節池の整備



治水安全度の向上



平成30年 改修完成予定

地域



スマートIC開通、東毛広域幹線道路の開通効果もあり拠点性が向上し、産業立地需要が増加



平成30年 造成完成予定

井野川の河川改修により、周辺の治水安全度が向上

河川改修事業の着手に先立ち、高崎市が大規模な産業団地造成事業を実施。30haに及び産業用地の創出

安全かつ広大な用地造成、スマートICや広域幹線道路の整備が功を奏し、平成28年度時点で8社（合計20ha）の企業立地が決定

